

自己評価結果報告書(令和5年度)

学校法人 山崎学園 山崎幼稚園

1. 本園の教育目標

自他の尊厳を守り、自分を愛する様にあなたの隣人を愛しなさい。自分がされて嫌なことは、お友達にもしない。自分がされて嬉しいことは、お友達にもしましょう。とのキリストの愛の精神に基づく祈る心、愛する心、感謝する心を育てる。

2. 本年度、重点的に取組む目標・計画

◆保育の質の向上

キリスト教保育年主題中心に月主題・月の願いを各学年で十分検討する。

◆安全管理の向上

全職員が安全管理について、一層の意思疎通に努めるため園内研修を実施する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評 価 項 目	取 組 状 況
ア	幼稚園教育要項、キリスト教保育指針の内容を十分検討し、教職員の共通理解を図る	学年ごとに毎月カリキュラム会において反省・評価を確認し、キリスト教の愛の精神での生きる力を持ちつつ人間形成の礎である幼児教育を目指し取組んだ。また、キリスト教保育に精通した講師からアドバイスを受け、キリスト教保育に取り組んだ。
イ	特別支援教育	担任教諭は、特別支援幼児に対応した個別の指導計画を学期ごとに作成、補助教諭が毎日の行動をノートに書き留める等連携のもと、専門機関とも連携を図り適切な個別対応に努めた。
ウ	預かり保育・子育て支援の充実	(1) 地域の子育て世代の保護者のニーズに対応した子育て支援を検討し、未就園児(0～3歳児)の保護者の交流の場を設けた。また、2～3 歳児の未就園児クラスとして、集団生活を体験する場を設けた。 (2) 在園児の預かり保育を午前7時30分(げんきっこ)から午後6時(どんぐりっこ)までと時間を延長し実施するとともに、長期休園の預かり保育にも積極的に取組んだ。
エ	安全管理及び個人情報の管理、防災マニュアルの作成	(1) ヒヤリハット報告の充実、安全自主点検の実施による施設整備を図り安全確保に努めた。 (2) 個人情報資料の保管場所等の徹底管理に努めた。 (3) 毎月の避難訓練をマニュアルに沿って実施し、緊急時の避難意識の高揚に努めた。 (4) 安全管理マニュアルの見直しを行った。 (5) 専門の業者や警察等による、研修を実施した。
オ	施設改修の実施	(1) B号館トイレを乾式化、図書室をフリールームに改修し、より快適に使用できるようになった。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- (1) 全職員が本園の教育方針を理解・認識し、真摯な教諭集団として共に研鑽を重ね建学の精神を共に有し取り組む事ができた。
- (2) 子どもたちの遊びをより発展させる環境の整備・援助を必要とする幼児の適切な対応等に取り組む事ができた。
- (3) 午前保育を少し減らした為、保護者から支持を得ることができた。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
施設整備(改修・補修)の実施	(1) B号館外壁塗装、2階の改修の実施 (2) 本館ベランダ改修の実施 (3) 本館外壁塗装、屋上防水改修の実施
行事、保育内容の充実	(1) 建学の精神のもと、尚かつ私学の独自性に配慮しつつ保育内容の一層の充実に努める。 (2) 行事中心の保育を回避し、子ども一人ひとりに寄添い充実した園生活が送られる様な保育に取り組む。 (3) 個々の子どもの成長に向き合い必要に応じ臨床心理士との連携を深め適切な保育に努める。 (4) キンダーカウンセラー事業を通じ教諭が園児の日常生活を把握するよう努める。 (5) 少しでも保育時間の延長に努める。
子育て支援の充実	(1) 地域の子育て世代の保護者のニーズに対応した支援策の充実。 (2) 未就園児の保護者の交流の場として施設を提供し充実を図る。 (3) 子育て講演会の充実に努め、地域の子育て世代の保護者の積極的な参加を図る。

6. 学校関係者の評価

- (1) 施設全体を清潔に、かつ安全に保ちながらも自然環境をしっかりと残しているため、子ども達のあらゆるスキルが、遊びを通して促せるように感じる。
- (2) キリスト教の行事やお祈りを通し、隣人愛を教わった。
- (3) 法人の理念、隣人愛に基づく幼児教育・保育に積極的に取り組んでいて、大変素晴らしい。ここを基盤に、子どもや保護者のニーズに対応する特別支援や預かり保育、子育て支援に力を入れていることも良い。
- (4) 教職員の連携が素晴らしく、互いの業務を尊重・理解されていた事が、子ども達に良い影響を与えていたように感じる。また、全ての教職員の方々が、愛情を注いで保育をしていた。
- (5) 預かり保育が登園前も行われている点や、アプリの導入、柔軟な対応など、保護者の支援に注力していた。
- (6) 未就園児の交流の場を増やしたことで、入園前でも親子の交流が出来て良かった。
- (7) 在園児も、同年齢だけでなく他学年とも交流があり、学年にとらわれない生活が出来る機会があり、良かった。

- (8) 全ての園児に対し、個に添う保育ならびに教育に取り組んでおり、殊に特別支援教育においては、日々の行動を記し、連携する等の細やかな配慮により「育ち」を支援している。
- (9) 子育て支援では、児の交流のみならず、保護者間の交流の場として居場所づくりを行い、ともすれば「孤育て」となりがちな子育て世代に対して配慮をし、かつ育児スキルや情報の発信がされている。
- (10) 経年による施設整備の不具合を整備することで、より安全な育みの環境にすべく努力がなされている。
- (11) 子ども達がのびのびと園生活を送ることが出来、また、様々なことに挑戦し、とても成長を感じられた。
- (12) 子育て支援の充実に際し、相談の場を設けたり保護者のニーズに対応すると同時に、本園の良さや保育内容のアピールができると良い。

7. 財務状況

公認会計士・監事による監査により、適正に運営されていることが認められている。